

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

このたび、ミニディスクロージャー誌「114期営業のご報告(2021年4月1日～2022年3月31日)」を作成いたしましたので、ご高覧いただきたいと思います。

本誌では、決算概要や業務内容、地域貢献に関する取組状況などをまとめており、当行について一層のご理解を深めていただければ幸いです。

2021年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が続く中、政府が実施する各種施策等の効果もあり、通期では景気の持ち直しの動きが見られましたが、世界的な半導体不足や感染症の流行等による供給制約、エネルギーや原材料価格の高騰等によって先行きを見通しにくい状況が続きました。鹿児島県経済においても、厳しい状況にある観光・飲食関連において、足元では持ち直しの動きが見られるものの、事業環境の回復には相当の時間を要するものと考えます。

このような環境のもと、当行においては、2020年度からスタートした第五次経営強化計画に掲げた各種施策に取組み、新型コロナウイルス感染症の影響により、一段と厳しい状況にあるお客さまの支援に注力してまいりました。

地元“鹿児島県”を基盤とする中小規模事業者向け事業性金融専門の金融機関として、ファイナンス支援だけでなく、“WIN-WINネット業務(新販路開拓支援業務)”による本業支援”や“デジタル支援を含む経営改善・事業再生支援”の提供に向けて、これまで以上に皆さまのご支援にお応えできるように銀行全体で取組んでまいります。

引き続き『地域に責任を持つ“真の金融機関”』として「南日本銀行グループSDGs宣言」に掲げる地域の課題解決への取組みを進め、持続可能な社会の実現を目指してまいりますので、今後とも倍旧のご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

取締役頭取 齋藤 眞一



役員一覧 (2022年3月31日現在)

取締役頭取
齋藤 眞一

専務取締役
市坪 功治

常務取締役
正野 和広

取締役
濱口 直也

取締役
吉留 昌彦

取締役
田中 暁爾

社外取締役
野間 俊美

社外取締役
西山 芳久

常勤監査役
松下 弘志

社外監査役
永山 在紀

社外監査役
山原 芳樹

社外監査役
逆瀬川 尚文